

令和3年度 尾道市立久保中学校 研究構想図

学校教育目標

自ら学び、心豊かに、たくましく未来を切り拓く生徒の育成

めざす生徒像

自他を認め、大切に
できる生徒

自ら学ぶ生徒

地域に誇りを持ち、貢献
できる生徒

学習意欲の向上

主体的・自律的な学び

確かな学力の定着

<視点1>
久保中授業スタイル

- ①「めあて」と「振り返り」(逆向き設計)
- ②対話的学びによる説明力の育成
- ③説明の視覚化(思考ツール)
- ④単元開発(逆向き設計)

<検証>

- ・久保検定
- ・「対話的学び」授業の実施率

<視点2>

「わかる」「できた」と思わせる工夫

- ①ユニバーサルデザインの観点
- ②教師の評価
- ③ICT 機器の活用

<検証>

- ・生徒の意識調査
- ・学力調査等における正答率 無解答率

研究主題

「わかる」「できた」と感じ、自己有用感が高まる授業づくり

研究仮説

各教科において、「めあて」と「振り返り」の整合性がとれた授業を実施し、久保検定において学習を振り返る時間をつくれれば、基礎学力の定着につながり、伝え合う活動を取り入れた授業改善を行えば、対話的学びの場が増え、生徒の深い学びを促すことができるだろう。